

カリキュラム・ポリシー

- 1) 学生一人ひとりの個性を最大限に引出し、看護の資質である倫理性・公平性を有し、他と自分自身（己）を尊重できる人間性豊かな人材を育成する。
- 2) 看護学の基盤となる保健・医療・福祉及びその政策などを多面的に把握できる人材を育成する。
- 3) 看護学の専門的な知識・技術・研究能力とともに、問題解決のための科学的な思考である看護診断能力（アセスメント力、判断力、実践・評価力）及びマネジメント能力をもつ人材を育成する。
- 4) 地域に密着した保健・福祉・医療の現場で、学習した看護学を統合して実践・評価し、新たな看護・医療の発展に寄与できる人材を育成する。